キャンプ・ハンセン内レンジ3射撃場建設の 即時中止を求める抗議決議

在日米軍は、キャンプ・ハンセン内レンジ3に米陸軍専用の大規模な射撃訓練場の建設工事を強行した。これまで同射撃訓練場の建設に対し金武町、町議会、伊芸区が建設撤回を強く求め抗議したにも拘わらず、地元の意思をまったく無視し、建設工事を着工したことに對し激しい憤りを感じる。

現在、レンジ4都市型訓練施設及びその周辺において、実弾射撃訓練が昼夜を問わず行われている。また、爆破訓練による爆発音を伴った激しい振動被害や山林火災を引き起こし、住民は常に流弾の脅威を感じながら恐怖と不安の中で生活を強いられてきた。

日米政府が合意した米軍再編は、沖縄の米軍基地負担軽減を掲げているが、本町には米海兵隊実弾射撃場が数多く存在し、なんら負担軽減がなされぬまま、米陸軍射撃場建設が強行されたことは、町民を愚弄するなにもものでもない。住民の安寧な生活を守るには米軍基地の返還しかない。

よって、金武町議会はこれ以上の米軍基地機能強化と負担増を断固認めない立場から、下記事項の早期実現を強く要求する。

以上、決議する。

記

1. キャンプ・ハンセン内レンジ3米陸軍射撃訓練場建設を即時中止すること
1. レンジ4における暫定使用を即時中止し解体撤去すること
1. 伊芸地域の米軍基地を全面返還すること

平成20年3月24日
沖縄県金武町議会

宛 先
駐日米国大使
在日米軍司令官
在沖米総領事

キャンプ・ハンセン内レンジ3 射撃場建設の 即時中止を求める要請決議

在日米軍は、キャンプ・ハンセン内レンジ3に米陸軍専用の大規模な射撃訓練場の建設工事を強行した。これまで同射撃訓練場の建設に対し金武町、町議会、伊芸区が建設撤回を強く求め抗議したにも拘わらず、地元の意思をまったく無視し、建設工事を着工したことに對し激しい憤りを感じる。

現在、レンジ4都市型訓練施設及びその周辺において、実弾射撃訓練が昼夜を問わず行われている。また、爆破訓練による爆発音を伴った激しい振動被害や山林火災を引き起こし、住民は常に流弾の脅威を感じながら恐怖と不安の中で生活を強いられてきた。

日米政府が合意した米軍再編は、沖縄の米軍基地負担軽減を掲げているが、本町には米海兵隊実弾射撃場が数多く存在し、なんら負担軽減がなされぬまま、米陸軍射撃場建設が強行されたことは、町民を愚弄するなにもものでもない。住民の安寧な生活を守るには米軍基地の返還しかない。

よって、金武町議会はこれ以上の米軍基地機能強化と負担増を断固認めない立場から、下記事項が速やかに実現されるよう関係機関へ強く働きかけて頂きたいと要請します。

記

1. キャンプ・ハンセン内レンジ3 米陸軍射撃訓練場建設を即時中止すること
1. レンジ4における暫定使用を即時中止し解体撤去すること
1. 伊芸地域の米軍基地を全面返還すること

平成20年3月24日
沖縄県金武町議会

宛 先
沖縄県知事
沖縄県議会議長

キャンプ・ハンセン内レンジ3射撃場建設の 即時中止を求める意見書

在日米軍は、キャンプ・ハンセン内レンジ3に米陸軍専用の大規模な射撃訓練場の建設工事を強行した。これまで同射撃訓練場の建設に対し金武町、町議会、伊芸区が建設撤回を強く求め抗議したにも拘わらず、地元の意思をまったく無視し、建設工事を着工したことに對し激しい憤りを感じる。

現在、レンジ4都市型訓練施設及びその周辺において、実弾射撃訓練が昼夜を問わず行われている。また、爆破訓練による爆発音を伴った激しい振動被害や山林火災を引き起こし、住民は常に流弾の脅威を感じながら恐怖と不安の中で生活を強いられてきた。

日米政府が合意した米軍再編は、沖縄の米軍基地負担軽減を掲げているが、本町には米海兵隊実弾射撃場が数多く存在し、なんら負担軽減がなされぬまま、米陸軍射撃場建設が強行されたことは、町民を愚弄するなにもものでもない。住民の安寧な生活を守るには米軍基地の返還しかない。

よって、金武町議会はこれ以上の米軍基地機能強化と負担増を断固認めない立場から、下記の事項が速やかに実現されるよう地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

1. キャンプ・ハンセン内レンジ3米陸軍射撃訓練場建設を即時中止すること
1. レンジ4における暫定使用を即時中止し解体撤去すること
1. 伊芸地域の米軍基地を全面返還すること

平成20年3月24日
沖縄県金武町議会

宛 先
内閣総理大臣
外務大臣
防衛大臣
外務省特命全権大使（沖縄担当）
沖縄防衛局長